

## 麓山館

山頂は平坦で、周囲には数段の平場が設けられており、館跡であることがわかる。山頂からは、<sup>りょうせん</sup>靈山を眺望することができ、靈山城の見張りのために設けられた館といわれる。山頂から羽田羽山への道を進むと館の範囲を区切る空堀がある。



北を望むと月館町や靈山を望むことができる

## 麓山ニッケル鉱山

昭和二十年代に麓山からはニッケルを含む鉱石が発見され、南東部の中腹からニッケル鉱石を掘り出したが、埋藏量やニッケルの含有量の少ないことから採掘が中止された。付近に露出している岩を細かに砕き、磁石を近づけると石の粒がつく。また、白い木の板切れのように見える石綿を見つけることができる。

### 麓山の民謡

「わたっしゃ 小神の麓山の下よ  
生水飲きみずむせいか 色黒くろい」

## 生活の中の羽田羽山

羽田羽山を信仰の山として羽山神社を守ってきたのは、羽田七軒と昔から呼ばれる、旧羽田村の旧家の七軒であり、建立時期や由来は定かでないが、この七軒を中心となって祭礼や諸事を行い、信仰を守ってきたそうである。現在では、毎年四月に鳥合内の人たちが中心になつて祭礼を行つてている。